

れいわ ねんど
令和5年度

なつやす じゅうかだい
夏休みの自由課題
おうぼ せつめい
応募の説明



しりつ かわどおりしょうがっこく
さいたま市立 川通小学校

1 自由研究・作品創作の課題(1点)

○1~3年生の取組みは自由。

○4~6年生は<理科><家庭科>のどちらか1点

- | | | |
|-------|-------|------------|
| <理 科> | ①自由研究 | (理科展、科学展) |
| <家庭科> | ②作品創作 | (発明創意くふう展) |

2 選んで取り組む自由課題(2点)

○国語から1点以上 ○図画工作・書写から1点以上

- | | |
|-------|-------------------------|
| <国 語> | ①読書感想文コンクール |
| | ②「青少年の主張大会」作文(4年生以上) |
| | ③「小さな親切」作文コンクール(応募票なし) |
| | ④さいたま子ども短歌賞 |
| | ⑤「県民の白」記念作文コンクール(4年生以上) |
| | ⑥「社会を明るくする運動」作文コンテスト |

- | | |
|-------|-------------------------|
| <図 工> | ①防火ポスターコンクール |
| | ②W e L o v e トシホ絵画コンクール |
| | ③埼玉県トラック協会図画コンクール |
| | ④平和図画コンクール |

- | | |
|-------|-----------------|
| <書 写> | ①J A共済書道コンクール |
| | ②「下水道の白」作品コンクール |

※アイデア貯金箱は学校で募集しません。各家庭で応募してください。

○この応募説明は「がくぷり」と「川通小ホームページ」に掲載しています。

○応募票はプリントで配布して学校から持ち帰ります。(「がくぷり」と「ホームページ」からでもダウンロードできます)

○ご不明な点は学校までお問合せください。



理科自由研究の課題

川通小



もうすぐ夏休み。長い夏休みには、いろいろな楽しいことが計画されていると思いますが、ちょっと身の周りの自然に目を向けてみませんか。「あれ、なんだろう?」「おもしろいな。どうしてだろう。」と思うことがたくさんあると思います。こんなぎもんなどをもとに調べてみることが自由研究です。さあ、みなさんも『ミニはかせ』になって研究してみましょう。

1 研究のまとめ方

理科の自由研究では、集めたり、育てたり、工作をした実物や記入したノートの記録が研究の結果になります。研究発表するときには、それらを基に研究の様子を大きな紙にまとめたり、大きめの模型を作ってみたりして、見る人に分かりやすい発表をしましょう。また、書くときには、下図のように実験と考えたことをはっきり区別して、いくつかのだんらくにまとめるといつかりやすくなります。

○まとめ方の例

題「○○の研究」		研究の内容が簡単に分かるようものがよい。
1	研究の動機	研究を始めたきっかけを書く。 自分の気持ちでよい。
2	研究の準備 (1) (2)	他の人が同じ研究をするときに、 用意するものが分かるように書く。
3	研究の内容とやり方 (1) (2)	一番大切で、書く量も一番多くなるところ。 初めて読む人にも分かるように図、写真なども使い、 実験・観察の様子を見とおせるようにする。
4	研究の結果 (1) (2)	事実だけを書く。ひと目でわかるように図や表にしたり、写真などを使ったりするとよい。
5	わかったこと・まとめ (考察・まとめ)	実験や観察をして結果から見つけたことや、わかることを考えて書く。 例「私は……と考える。」「
6	感想・今後の課題	

◎実験や観察をする前に、自分なりの予想を立てるといいです。その予想と結果を比べると、新しいことに気づいたり、次に調べてみたいことが見つかったりします。

※令和5年度 第3回さいたま市児童生徒科学教育振興展覧会（理科展）の出展形式は以下の通りです。

- A4 レポート用紙片面8枚以内（裏面の使用は不可）
- 学校名、氏名、学年を明記してください。
- 写真やデータの重ね張りは不可です。
- 「研究のまとめ方」は、埼玉県理科教育研究会のHPを参考にしてください。

研究のまとめ方

◎レポートなどを仕上げるときに以下のように参考にして、作品をつくりましょう。

① 「タイトル」「題名」	こんな研究などの分かるようにします。ただし、あまり長くなりすぎない方がよいので、長くなる場合はサブタイトルをつけないとよいでしょう。 また、レポートなどをつくるとときは、研究のはじめにくる顔ですので、大きく見やすく書くと全体のバランスが良くなります。
--------------	--

項目	項目の説明
① 「研究の目的」	この研究を行ったのか、どんな目的で行ったのかについて、学習や生活の中から自分が前から知っていたことと関係付けて書くようにしましょう。自分の予想があつてもいいですね。
② 「研究方法」	どのようにまとめるとよいか、研究の目的を達成する方法、手順などについて書きましょう。研究を進めるためにどんなことを見つけたいのか考えることで、調べ方が決まりそうですね。(なぜその方法にしたのか説明できるとよいでしょう)
③ (観察・実験)「結果」	行った観察や実験、調べたことの結果を書きましょう。自分の考えは入れず、数値や記録などの情報のみをまとめます。
④ 「結果から考えたこと」	得られた結果をすでに書いていたことと関係付けて考え、この研究からどのようなことがわかったのを書きましょう。この後どのようなことが考えられるか書きましょう。 ※追加で調べたいことが見つかった場合は、新たに「②研究方法」を決め、「③結果」をもとに考えてみましょう。

(5)	「まとめ」	研究全体を通して分かったこと、気付いたことを記入しましょう。「結果」だけではなく、「研究の目的」や自分の予想など、全体を通してふりかえって考えることが大切です。（今後の課題があれば書いておきましょう。）
(6)	「参考文献」	用いた本の名前、著者名、発行年度を書きましょう。インターネットで調べたことは、URLを書きましょう。
(7)	「おわりに」	研究を進めながら大変だったこと、おどろいたこと、うれしかったこと、これからしてみたいことなど、みなさんの感想を書いてね。

※データで提出するときは、容量の大きな画像、写真等はなるべく使用しないようにします。

○作品を仕上げたあとに・・・・・。

次の点について、作品と照らし合わせて確認してください。

- ・研究の目的はわかりやすく書かれていますか。
- ・自分で考えてくふうがされたものになっていますか。
- ・研究のものとなる知識は十分ですか。
- ・研究の進め方が①～⑦の段階でまとめられていますか。
- ・結果は見やすくまとめられていますか。
- ・作品の内容はまだなく短くまとまっていますか。
- ・インターネットや本を扱うときのルールを守っていますか。



☆それでは、これらのことに気を付けながら、作品をよいものに仕上げていきましょう。☆

家庭科「発明創意くふう展」作品の募集

○科学的な思考と独創性に重点を置き、世界で初めての自分流のアイディア作品を！



みなさん、日ごろ家の人の仕事を見たり、自分で手伝いをしたりしながら、「これがこうなると、もっと便利なのになあ」と考えたことはありませんか。きっとひとつやふたつはあることでしょう。そのようなことを思い出し、あなたのアイディアで楽しかったり、使いやすかったり、じょうぶだったりする道具をつくってみませんか？

こんなところで…

- ・部屋の中
- ・台所
- ・風呂場
- ・洗面所
- ・家のまわり
- ・庭
- ・げんかん
- ・車の中
- ・物置
- ・犬小屋
- など

こんなことをするときに…

- ・後かたづけ
- ・調理
- ・洗たくやアイロンかけ
- ・そうじ
- ・水やりや草むしり
- など

たとえば……（令和4年度の入賞作品）

- ・手が切れな～いくん
- ・アイロンかたラクラク
- ・牛乳パックでエコばこ（ふではこ）
- ・スーパーでイライラなし エコバッグ
- ・ゴミキャッチ大作戦
- ・らくらく！エコシャワー
- ・オーダリング・レジスター
- ・防災マクラ
- ・外ではこれ1本
- ・たおれ帽子（防止）

※作品のサイズ・重量…縦45cm・横80cm・高さ70cm以内、重さ20kg以内とします。

みんなの作品をお待ちしています！

<国語> 作文の中から 1 点以上選んで、取り組みます。

①第69回 青少年読書感想文コンクール 作品募集について(1~6年)

1 趣旨

- ・子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- ・より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをとおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

2 対象図書

◎自由読書

自由に選んだ図書（小説、童話、詩歌、民話、伝説、哲学、歴史、伝記、隨筆、紀行、作文集、科学読み物など、フィクション、ノンフィクションを問いません。）

◎課題図書 →右にのっている本が課題図書です。

3 用紙・字数

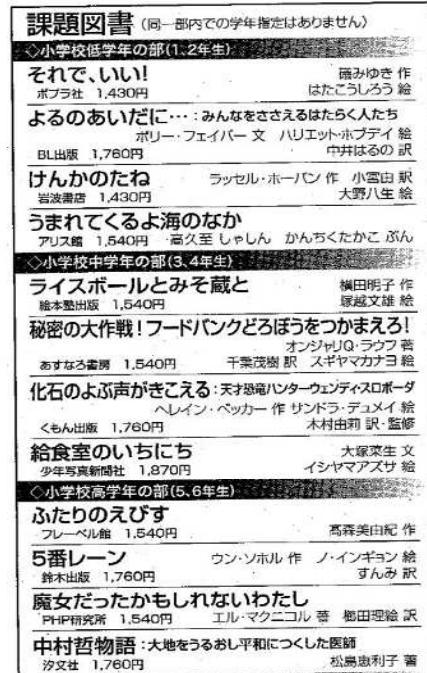
- ・原稿用紙使用 縦書き、本人の自筆
- ・低学年・・・本文 800字以内
- ・中学年・・・本文 1200字以内
- ・高学年・・・本文 1200字以内

※句読点は1字に数えます。改行の空白か所も字数として数えます。

※題名、学校名、氏名は字数に数えません。枠外余白部に記入

4 その他

- ① 自由読書、課題図書のどちらを選んでもいいです。
- ② 過去の課題図書や教科書の作品はさけてください。
- ③ 作文内容について
 - ・本の中で言おうとしていることを、きちんととらえて書く。
 - ・作者や登場人物、動物などの心情に触れて書く。
 - ・読んだ本から感じ取った自分の人生観（考え方）をわかりやすく書く。
 - ・著者の意見や考え方と自分の意見や考え方とを区別してわかりやすく書く。
- ④ よく書けているもの
 - ・読んだ内容を、自分の生活や自分の現実の問題に結びつけて書いてあるもの。
 - ・文中で、自分の印象（心に残ったこと）をまとめて書いているもの。
 - ・本の中のどこかに中心を求め、それについて自分の意見を中心に書いているもの。
- ⑤ その他
校内審査があります。



② 「青少年の主張大会」作文

令和5年度 「青少年の主張大会」応募要領

部 門	小学生の部
応募資格	市内在住または在学の小学校・特別支援学校小学部 <u>4～6年生</u>
テーマ	「日常生活や、学校生活の中で感じていること」 (例)「家族」、「友達」、「世界」、「環境」、「いじめ」、「将来の夢」など
原 稿	○ <u>400字詰め原稿用紙3～5枚</u> 、5分以内でスピーチ発表できる内容で応募する。原稿用紙は、さいたま市ホームページからもダウンロードできる。 ○ <u>1行目に題(タイトル)、2行目に学校名・学年・氏名、3行目から本文とする。</u> ○ <u>応募原稿は返却されない。</u>
応募方法	○作品応募票に必要事項を記入の上、応募作品ごとに添付する。 ○学校において作品を取りまとめて応募する。 ○応募は、一人につき一点とする。
青少年の 主張大会 (スピーチ発表)	令和5年12月17日(日) さいたま市産業文化センター

※年度末に「青少年の主張大会」作品集を刊行し、応募された作品については、応募者の氏名・学校名・学年・作品名(タイトル)が掲載されます。

※本大会で発表された方については、本大会の結果として、さいたま市ホームページに発表者の氏名・学校名・学年・作品名(タイトル)・受賞内容・大会の様子が公開されます。また、「青少年の主張大会」作品集に、発表者の氏名・学校名・学年・作品(作文の全文)・顔写真が掲載されます。

※本事業は、「自分発見!」チャレンジ up さいたま」の対象事業となります。

③ 「小さな親切」作文

○テーマ 「小さな親切」(例)わたしのした「小さな親切」、海外の人への「小さな親切」など

○時数 400字詰め原稿用紙3枚以内。

提出作文には、学校名・学年・氏名を必ずご記入ください。

○その他 校内審査あり

④ さいたま子ども短歌賞

○応募のきまり

- ・所定の応募票を使用してください。
- ・1人3首まで応募できますが、入賞は1人1首とします。
- ・応募作品は未発表の自作短歌に限ります。
- ・他の短歌コンクールとの二重投稿や、すでに発表されている短歌・歌詞等に著しく類似したもののは、選考の対象になりません。
- ・応募のきまりに反する場合は、入賞を取り消すことがあります。
- ・応募作品の原稿(応募票)は、返却しません。

⑤「県民の日」記念作文コンクール

11月14日の「県民の日」を記念して、県内の小中学生の作文を募集します。作文を書くことを通じて、郷土の歴史や風土、さまざまな魅力を再発見してみませんか。

(1) 応募対象 小学4年生以上の児童

(2) 文字数 400字詰原稿用紙3枚以内

(3) 作文のテーマ みんなに知ってほしい埼玉県の魅力（題名は自由に決めてください。）

私たちの住んでいる埼玉県は、新幹線や高速道路がつくられ、交通が便利な一方、山や川などの豊かな自然がたくさん残っています。また、その土地ならではの食べ物や昔から続いているお祭りなど、自慢できるものがたくさんあります。

みんなのまわりにもだれかに伝えたくなるような素敵なお場所やおいしい食べ物、参加して楽しかったお祭りやじまんできる素敵なお人はいませんか。

みんなが考える埼玉県のみりょくについて、自由に作文に書いてください。

※作品応募票に、必要事項を記入の上、必ず原稿用紙の右上にホチキス留めをしてください。

⑥第73回「社会を明るくする運動」作文コンテスト

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。この運動は、昭和26年に始まり、今回で第73回を迎えます。

本作文コンテストは、次代を担う県内の小・中学生の皆さんに、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことをもとに、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことを作文に書くことを通じて、本運動に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

○応募対象 • 1年生から6年生

○作文のテーマ

• “社会を明るくする運動”の趣旨をふまえ、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したこととともに、犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことを題材としたものとします。

○原稿の枚数

• 400字詰原稿用紙3~5枚程度（低学年については、この限りではありません。）

○その他

• 応募作品は、他の作文コンテスト等への応募作品又は応募予定作品をのぞく自作・未発表のものに限ります。

• 応募に当たっては、氏名、学校名、学年、作品名及び作品内容が報道機関やインターネット等により公表される可能性があることについて、あらかじめ応募者及び保護者の承諾が得られていることを前提とします。また、作品の公表・掲載に当たっては、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正することがあります。

• 応募できる作品は1人につき1つまでです。

• 応募作品の著作権は、主催者に帰属するものとします。また、作品は返却しませんので、ご了承ください。

○選考

審査項目	視点
趣旨	• 「犯罪や非行のない明るい社会づくり」「犯罪や非行をした人の立ち直り」という“社会を明るくする運動”的趣旨をふまえているか。 • 日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことなどをもとに、犯罪や非行、地域社会における交流などに関して考えたことや感じたことが書けているか。
内容	• 自分の意見、考えたこと、感じたことが取り上げられているか。 • 自分の体験や経験にもとづいているか。

	<ul style="list-style-type: none">・創造性、独創性があるか。・読み手の心に響くものがあるか。
表現形式	<ul style="list-style-type: none">・読み手を引きつけるような文章であるか。・読み手が読みやすい文章であるか。（文章の構成がしっかりしているか。）・具体例が挙げられているか。・効果的に工夫された書き方をしているか。・用字、符号の使い方、原稿用紙の使い方が適切であるか。

※応募票を作品に添付してください。

どの応募作品も、8月29日（始業式の日）に、担任の先生に提出してください。

選んで取り組む宿題（図工）

★応募したい人は、出品票等を貼って、8月29日（火）に持ってきてください。

★出品票等に必要事項の記入を忘れないようにしてください。（氏名は、必ず漢字で書いてください。）

★1・2年生の人はお家の人に書いてもらいましょう。

① さいたま市消防局 防火ポスターコンクール(学校応募)

応募資格	小学生
募集内容	<ul style="list-style-type: none">「火災予防」に関する未発表の作品としてください。ポスター内の標語は、記載の有無（イラストのみ可）を含めて自由表記としますが、「山火事」及び「花火」の言葉は使用しないでください。なお、標語の記載はない作品が選定された場合は、適当と思われる標語を記載してポスター化する場合があります。火災予防運動期間などの、限定した月日は入れないでください。
サイズ・画材	<ul style="list-style-type: none">ハツ切り判の画用紙で、タテ描き。クレヨン、パス類、水彩、油彩、貼り絵 (厚さ3ミリ以内の画材による貼り絵は可。ただし、鋭利なものは不可。)規格外作品については審査対象外となります。
応募方法	<ul style="list-style-type: none">裏面に①学校名、②学年、③組、④氏名（ふりがな）、 ⑤作者のコメントを記載してください。
絵（裏面）	
校内締切	令和5年8月29日（火）2学期始業式の日
その他	<ul style="list-style-type: none">応募作品は返却されません。応募者全員に参加賞があります。本コンクールは、「『自分発見！』チャレンジさいたま」の対象事業です。

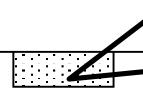
② We Love トンボ絵画コンクール(学校応募)

応募資格	小学生
応募作品	「トンボ」または「トンボのいる風景」の絵画
サイズ・画材	A3 (297 cm × 420 cm)、四つ切り (380 cm × 540 cm) 水彩、クレヨン、コンテ、鉛筆、油彩など画材・表現方法は自由。
応募方法	<ul style="list-style-type: none">応募票を右下にしっかり貼ってください。応募は、未発表のものに限ります。
校内締切	令和5年8月29日（火）2学期始業式の日 詳細は案内・応募票をご覧ください。応募者全員に参加賞があります。
その他	<ul style="list-style-type: none">応募作品は返却されません。応募者全員に参加賞があります。詳しくは We Love をご覧ください。https://www.tombow.gr.jp/sdgs/kaiga/

③ トランク協会 児童絵画コンクール(学校応募)

応募資格	小学生
募集内容	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「ぼく・わたしが思う安全で安心な環境にやさしいトランク ～こんなトランクあったらいいな～」
サイズ・画材	<ul style="list-style-type: none"> ・四つ切用紙 横書き ・クレヨン・パステル・水彩絵の具など用具は自由。 <div style="text-align: right; margin-top: -20px;"> 絵（裏面）  </div>
応募方法	<ul style="list-style-type: none"> ・応募用紙に絵の題名・住所・氏名・連絡先・学校名・学年を必ずご記入の上で、点線部分を切り取り、作品の裏面に貼付してください。 ・応募は未発表のものに限ります。
校内締切	令和5年8月29日（火）2学期始業式の日
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・応募作品は返却されません。(入賞作品のみ後日返却されます。) ・応募者全員に参加賞があります。 ・一人1点。 <p>詳しくはWebをご覧ください。https://www.saitokyo.or.jp/concour-form/</p>

④ さいたま市平和图画・ポスターコンクール(学校応募)

応募資格	小学生
募集内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広義での「平和」をテーマに、自由に発想表現したもの。
サイズ・画材	<ul style="list-style-type: none"> ・八つ切りサイズ、またはA3サイズ(30cm×42cm以下) ・クレヨン・パステル・水彩絵の具など用具は自由。
応募方法	<div style="text-align: center; margin-bottom: 20px;"> 絵（裏面）  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> 作品の裏側にも、 学校名、学年、氏 名、作品名の記入 をお願いします。 </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> 絵（表面）  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> 出品名札に、学校 名、学年、氏名、 作品名の記入をお 願いします。 </div>
校内締切	令和5年8月29日（火）2学期始業式の日
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・作品は、令和6年2月～3月に返却されます。 ・応募者全員に参加賞があります。 ・応募いただいた作品は、平和に関する啓発活動や平和展の広報などに使用さ れる場合があります。

※ 私のアイデア貯金箱コンクール(学校では、募集は行いません。)

応募資格	小学生
募集内容	<ul style="list-style-type: none">応募内容を見ていただき、ご家庭で申込みしてください。 (学校では、募集は行いません。)
サイズ・画材	<ul style="list-style-type: none">一辺の長さが25センチ以内のもの。材料は自由。(壊れやすいもの、腐りやすいものは避けて持ち運びできるものにしてください。)
応募方法	<ul style="list-style-type: none">「第47回ゆうちょアイデア貯金箱コンクール」で検索してください

書写・第67回JA共済小・中学生書道コンクールの募集について

区分		条幅の部	半紙の部
小学生	第1学年	ゆかり	うめ
	第2学年	あおば	つばめ
	第3学年	花だより	よろこび
	第4学年	親しい友	陽光
	第5学年	芸術の秋	広がる夢
	第6学年	故郷の風景	尊敬の念
中学生	第1学年	食育の推進	相互扶助
	第2学年	崇高な理想	開拓精神
	第3学年	真摯な態度	虚心坦懐

※「条幅の部」または「半紙の部」のいずれかを選択し、作品1点のみ応募して下さい。

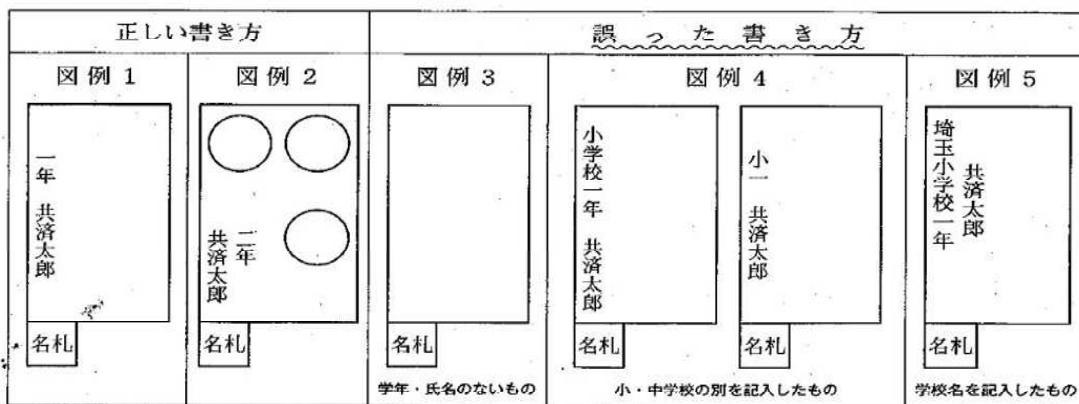
※提出された作品は一切返却しません。ご了承願います。

記入方法

- ・作品への学年・氏名の記入は次のとおりとします。（図例1・2）（学年）（氏名）〇年〇〇〇〇
- ※3文字課題の場合のみ、学年・氏名の配置は（図例1・2）どちらでも可とします。
- ・小学校第1学年および第2学年は、学年・氏名とも「漢数字」「漢字」「ひらがな」いずれでもかまいません。ただし、アラビア数字は使用しないで下さい。
- ・小学校第3学年以上は、学年は「漢数字」・氏名は原則「漢字」とします。

なお、次の事項に該当する作品は、すべて審査の対象になりません。

①学年・氏名なし(図例3) ②小・中学校の別を記入したもの(図例4) ③学校名を記入したもの(図例5)



書道コンクール実施要項の詳細は下記HP「応募方法」ボタンから「埼玉県」を選択してご確認下さい。

URL : <https://social.ja-kyosai.or.jp/contest/index.html>

○その他

- ・校内締切：8月29日 始業式の日、担任の先生に提出します。
- ・校内審査があります。

第63回「下水道の日」作品コンクール【書道部門】

1 応募資格

県内の小学校、中学校に在学する児童・生徒

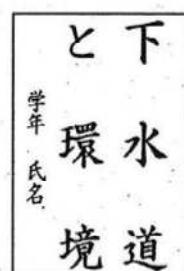
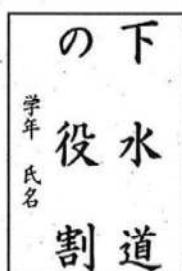
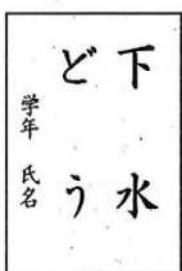
2 課題

小学校低学年（1～3年生） 「下水道」
小学校高学年（4～6年生） 「下水道の役割」
中学生 「下水道と環境」

小学校低学年（1～3年生）

小学校高学年（4～6年生）

中学生



3 規格等

半紙（333×242mm程度）を縦長で使用してください。楷書、行書に限ります。作品の左端に学年、氏名を墨書きしてください。なお、作品中に学校名は不要です。
台紙及び見返しは付けないでください。

○校内締切 8月29日（始業式の日）担任の先生に提出します。